

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅡA（SeminarⅡA）		
ナンバリングコード	E21201	大分類／難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目／標準レベル ゼミナール
単位数	2	配当学年／開講期	2年／前期
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002431	クラス名	山内ゼミ
担当教員名	山内 勝義		
履修上の注意、 履修条件	何事に対しても興味を抱き、常に新しい発見をしようという意欲を持ってください。 自分の考えに固執せず、視野を広く持つことを心がけてください。 失敗しても、いつまでもクヨクヨせず、上手に気持ちを切り替えるようにしてください。		
教科書	特にありませんが、状況に応じて複数の書籍を紹介し、使用します。		
参考文献及び指定図書	本田亮「僕が電通を辞める日に絶対伝えたかった79の仕事の話」(大和書房)、ちきりん「自分のアタマで考えよう」(ダイヤモンド社)、電通Bチーム「ニューコンセプト大全」(KADOKAWA)、阿部広太郎「それ、勝手な決めつけかもよ?」(ティスカヴァー・トゥエンティワン)、阿部広太郎「待っていても、はじまらない。」広告論、ブランド学、ビジネスソリューション基礎、ビジネスソリューション応用、経営学入門、経営学総論		
関連科目			

○基本情報		
授業の目的	人から教えられたことを単純に記憶したり、回答テクニックを覚えるといったことではなく、自分で疑問に思ったことや興味を覚えたことについて、自分なりに努力しながら考えてみる習慣を付け、社会で生きるチカラを身につけることを目的とします。	
授業の概要	自分の立場からの情報発信や要求だけではなく、その情報や要求を受ける相手側の立場からも同じ物事を見て、課題や解決策を考える習慣をつけるタネを提供します。 物事を両側面から見て考える習慣を見に付け、ゼミ生間で議論・発表してください。 地域社会へも積極的に出かけ、皆で色々な発見をしたいと思います。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習等形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「PBL(課題解決型学習)」
地域志向科目	カテゴリーⅡ：地域での体験交流活動を教育内容に含む科目	
実務経験のある教員による授業科目	山内 勝義(やまのうち かつよし) 1983年より2015年まで広告会社の電通に勤務し、広告主に向き合う最前線にて、チームリーダー(プロデューサー)として大手広告主のコミュニケーション戦略の策定・実施に携わって来ました。また、広報作業や危機管理作業、不祥事対応の実務経験も豊富です。 老親の介護のために電通を早期退職後、日本の典型的な中小企業に5年間に亘って勤務し、東証1部上場企業と中小オーナー企業双方の働き方の違いも実体験しており、本授業に豊富な実務経験を活かします。	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	何事に対しても興味を抱き、常に新しい発見をしようという意欲を持つことができる			20点
【知識・理解】	物事の細かな点を見るのではなく、大きく物事を捉えて本質を把握する努力ができる			25点
【技能・表現・コミュニケーション】	自分の考えに固執することなく視野を広く持ち、チームメンバーとのコミュニケーションを上手に取ることができる			25点
【思考・判断・創造】	物事を常に両側面から見て考え、論述することができる		30点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
授業への参加、受講態度、発言を重視します。 チームメンバーとの関わり方、コミュニケーションの取り方を重視します。 物事の本質を捉えようとする努力を、特に重視します。 提出物については、後日、個別にフィードバックを行います。	
S:単位を取得するために達成すべき目標を、はるかに超えている A:単位を取得するために達成すべき目標を超えている B:単位を取得するために達成すべき目標に達している C:単位を取得するために達成すべき目標に近づいている	

○その他	
・わからないことは、その都度、もしくは、研究室、メール等で積極的に質問してください。 ・やって欲しいことがあれば、リクエストしてください。なるべく対応するよう努力します。 ・講義内容については、理解度や習熟度によって、内容を変更する場合があります。	
・毎日の生活の中でも、新しい発見はあります。何事にも興味を持つようにしてください。 ・自分が自由にできる時間は、自分で創るものです。積極的に自由時間を創る努力をしてみてください。 ・社会の変化を体感するために、積極的に街歩きをして、色々なことを感じてください。但し、コロナ対策は充分に！ ・何かを選ぶ時に、初めてのものを選んでみる冒険をしてみてください。(初めてのお店、食べ物、何でも良いです) ・小さなノート(メモ帳)を常に持ち歩き、気になったこと、思いついたこと等、すぐにメモする習慣をつけてください。	

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科目名 担当教員	ゼミナールⅡA（SeminarⅡA） 山内 勝義	授業コード	E002431
学修内容					
1. オリエンテーション					
・ゼミナールの進め方の説明					
・自己紹介（参加者全員）：今までの学生生活全般、自分が興味を持っていること、趣味、等について、各自発表					
予習	自己紹介で発表すべき内容の整理と発表方法を考える。 前期の履修登録について、コピーして持参する				約2時間
復習	他のメンバーの発表を聞いて、自分との違いについて気付いた点をまとめる				約2時間
2. 新しいことへの気付き①					
・最近、何か発見した（疑問に思った、興味を持った）ことについて、何を見つけ、どう感じたのか、各自発表（参加者全員）					
・教員による講評					
予習	新しいと思う物事の発見と、まとめ（発表準備）				約2時間
復習	他のメンバーの発表を聞いて、自分との違いについて気付いた点をまとめる				約2時間
3. 新しいことへの気付き②					
・最近、何か発見した（疑問に思った、興味を持った）ことについて、何を見つけ、どう感じたのか、各自発表（参加者全員）					
・教員による講評					
予習	新しいと思う物事の発見と、まとめ（発表準備）				約2時間
復習	他のメンバーの発表を聞いて、自分との違いについて気付いた点をまとめる				約2時間
4. 情報発信者と受信者、双方の思いについて考える①					
・情報番組視聴					
・情報を発信者の思いについて考える					
・情報を受信する生活者の思いについて考える					
予習	毎日、意識して広告（TVCM、新聞広告、雑誌広告、屋外広告、インターネット広告、ラジオCM）を見ておく				約2時間
復習	情報発信者と受信者、双方の思いについて、気付いたポイントを整理する				約2時間
5. 情報発信者と受信者、双方の思いについて考える②					
・TVCM視聴					
・情報を発信する広告主の思いについて考える					
・情報を受信する生活者の思いについて考える					
予習	教員より指定されたTVCMを視聴し、情報発信者の立場に立って、その思いを想像してみる				約2時間
復習	情報発信者と受信者、双方の思いについて、気付いたポイントを整理する				約2時間
6. 情報発信者と受信者、双方の思いについて考える③					
・TVCM視聴					
・情報を発信する広告主の思いについて考える					
・情報を受信する生活者の思いについて考える					
予習	教員より指定されたTVCMを視聴し、情報発信者の立場に立って、その思いを想像してみる（発表準備）				約2時間
復習	情報発信者と受信者、双方の思いについて、気付いたポイントを整理する				約2時間
7. グループディスカッションとディベート					
グループディスカッション、ディベートとは、何なのかを学ぶ					
予習	グループディスカッションとディベートについて、自分なりに調べてくる				約2時間
復習	グループディスカッションとディベートのポイントをまとめ、理解する				約2時間
8. グループディスカッション演習①					
実際に、グループディスカッションをやってみる					
予習	グループディスカッションについて、自分なりに再度調べてくる				約2時間
復習	実際に行ったグループディスカッションについての反省点・改善すべき点をまとめる				約2時間

○授業計画		科 目 名 担当教員	ゼミナールⅡA（SeminarⅡA） 山内 勝義	授業コード	E002431
学修内容					
9. グループディスカッション演習②					
実際に、グループディスカッションをやってみる					
予習	前週に行ったグループディスカッションについての改善すべき点を考えて、実行できるように準備してくる				約2時間
復習	実際に行ったグループディスカッションについての反省点・改善すべき点をまとめる				約2時間
10. ディベート演習①					
実際に、ディベートをやってみる					
予習	教員から指示されたお題について、調べてくる				約2時間
復習	他のメンバーの発表を聞いて、自分との違いについて気付いた点や反省点・改善すべき点をまとめる				約2時間
11. ディベート演習②					
実際に、ディベートをやってみる					
予習	教員から指示されたお題について調べてくるとともに、前週に行ったディベートでの改善点を考えて、実行準備				約2時間
復習	他のメンバーの発表を聞いて、自分との違いについて気付いた点や反省点・改善すべき点をまとめる				約2時間
12. 広告業界の人から話を聞く					
広告業界の方から、常に気をつけていることなどについて伺う					
予習	毎日、意識して意識して広告(TVCM、新聞や雑誌の広告、屋外広告、インターネット広告等)を見て、質問を準備				約2時間
復習	広告業界の方から伺った話の中で、自分の心に残ったことをまとめる				約2時間
13. 広告業界の方のお話の振り返り①					
広告業界の方から伺った話の中で、自分の心に残ったことを各自発表(参加者全員)					
予習	広告業界の方から伺った話の中で、自分の心に残ったことをまとめ、発表の準備をしておく				約2時間
復習	他のメンバーの発表を聞いて、自分との違いについて気付いた点をまとめる				約2時間
14. 広告業界の方のお話の振り返り②					
広告業界の方から伺った話の中で、自分の心に残ったことを各自発表(参加者全員)					
予習	広告業界の方から伺った話の中で、自分の心に残ったことをまとめ、発表の準備をしておく				約2時間
復習	他のメンバーの発表を聞いて、自分との違いについて気付いた点をまとめる				約2時間
15. プレゼンテーション演習①					
このゼミナールを通して自分が気付いた点について、簡単なプレゼンテーションを行う(参加者全員)					
予習	前期のゼミナール全体を振り返り、自分の気付きポイントをまとめておく(発表準備)				約2時間
復習	プレゼンテーション内容をレポート化する				約2時間
16. プレゼンテーション演習②					
・このゼミナールを通して自分が気付いた点について、簡単なプレゼンテーションを行う(参加者全員)					
・夏休み中の活動計画を、各自記載して提出する					
予習	夏休み中の活動計画を考え、書いてくる				約2時間
復習	夏休み中の活動計画を実行する				∞